

R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

都道府県名	06_山形県
市区町村名	062111_東根市
自治体区分	都道府県

市町村名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
062111_東根市	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	平日、放課後の時間をゲームに費やす児童の割合が高く、心身の健全な成長への悪影響につながることから、学校、家庭双方における目標を共有した上での指導が課題となっている。しかし、働き方改革等の観点から、学校、家庭の連携が困難である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後子ども教室の実施時間を前年度より20時間増やす</li> <li>魅力的な活動プログラムを企画し、参加児童の割合を高め、ゲーム以外の時間の使い方や過ごし方について、児童が考えられるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>帰宅後にゲームに費やす時間の割合が減り、アウトメディアの意識が高まる</li> <li>児童たちの生活リズムが整うことにより、授業をはじめ学校生活に落ち着いて取り組むことができる</li> </ul>	全国学力状況調査の質問中「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」における回答で、1時間以上の児童の割合	88	%	90	69	2 <ul style="list-style-type: none"> <li>放課後の時間の使い方について、ゲームに費やす時間を減らし、勉強に費やす時間が増えることを期待したが、目標値を達成できなかった。</li> <li>放課後子ども教室の実施時間は前年度に比べ6時間の増加にとどまったが、地域の方々の創意工夫により、多彩で魅力的な活動プログラムを実施することができた。</li> <li>放課後子ども教室に参加した子ども達へのアンケート結果では、体を動かす活動に対する評価が高かったことから、勉強に費やす時間を増やすことには繋がらなかったが、アウトメディアの意識の向上には寄与することができた。</li> </ul>

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。